

令和3年10月2日

みなさま

社会福祉法人六心会
介護老人保健施設ここちの郷

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（第二報）

令和3年10月1日、介護老人保健施設ここちの郷（通所リハビリテーション）において、通所リハビリテーション利用者1名に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されました。これまでの経緯を説明させていただきます。

なお、関係者様の皆様には多大なご心配をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

【これまでの経緯】

9月30日（木）他事業所ショートステイ利用中に発熱。
同 日 ショートステイ利用前の他事業所デイサービスでの陽性者の濃厚接触者として認定される。
同日夕刻 医療機関にてPCR検査実施。
10月 1日（金）PCR検査の結果、陽性と判明し医療機関に入院。
同日午前 東近江市保健所より、聞き取り調査の結果、発症日を9月25日と認定。
9月24日当事業所を利用していたことから、調査対象になると連絡を受ける。
同日午後 東近江保健所による施設内での聞き取り調査
同日夜間 東近江保健所より濃厚接触者2名（利用者様）、接触者6名（利用者様5名、職員1名）との連絡あり。
10月 2日（土）東近江保健所より依頼あり、施設長により上記8名のPCR検査実施。
検体を東近江保健所へ提出済み。

通所リハビリテーション及び入所部門は、感染対策を万全にしながら通常通り営業いたします。